

※今後の被災地支援や起こりうる自然災害、日常の防災・減災活動に向き合う学生を対象とした研修会です。

東日本大震災 災害復興支援の体験から学ぶ コミュニティ支援力養成研修会

第4回となる研修会のテーマは、

【過去から学び、未来へつなぐ】

～兵庫・岩手・高知、復興の歩みから学ぶ～

第1回でのテーマ、【続ける力】【生み出す力】【備える力】【向き合う力】【見極める力】【つなぎつむぐ力】に続き、第2回は具体的な拠点整備と運営の仕組みづくりを学びました。第3回は、東海地震発生を想定し、被災した地域の支援拠点となる大学や周辺施設を活用した大規模なシミュレーションを実施しました。

今回は、阪神・淡路大震災から18年が経過した、兵庫県神戸市を会場とします。災害発生、避難所、応急仮設住宅、そして復興住宅…。人々の生活・環境とともに変化する、コミュニティ。

神戸のまちで復旧・復興、支援について、みなさんで考えてみましょう。



日時：2013年7月13日(土)11時～7月14日(日)16時

場所：神戸市内<兵庫県立大学、人と防災未来センター、長田商店街、新長田他>

(宿泊は神戸セミナーハウス)

対象：災害復興支援に向き合う全国の学生

※高等教育機関(大学、専門学校等を原則とします)

参加費 7,000円

※食費・宿泊費の実費

内容

- 震災から3～5年目の復旧・復興期のニーズを探る
- 震災の風化防止について知る
- まちの再生に向けた地域の取り組みについて学ぶ
- 復興住宅のコミュニティ形成について学ぶ
- 若者に支えられた震災当時子どもだった人たちの声を聴く 等

【持ち物】

※筆記用具 ※1泊2日の生活用品

◆講師陣◆

神戸の復旧・復興に携わっているNPOや地域関係者等
東日本大震災の現地支援者

◆無料送迎バスのお知らせ◆

名古屋、高知から2コース

無料送迎バスが運行されます。

詳細は参加者宛にご案内いたします。



【お問い合わせ】

NPO法人 さくらネット

email: cm2013_kobe@yahoo.co.jp

【お申し込み・研修会の詳細】 ※先着60名

NPO法人 いわてGINGA-NET公式HP

<http://www.iwateginga.net>

※本研修会は文部科学省「大学等における地域復興のためのセンター的機能整備事業」として、岩手県立大学と兵庫県立大学、NPO法人いわてGINGA-NET、NPO法人さくらネットが協働で実施しています。

第4回 コミュニティ支援力養成研修会
日程表(案)

時刻	7月13日(土)	7月14日(日)
7:00		
8:00		朝食
8:30	※6:00 高知駅出発	
9:00	※7:00 名古屋駅出発	
		移動
	※東北組、前日飛行機で移動	
10:00		□Activity-06
10:30	受付(人と防災未来センター)	復旧・復興の歩みを知るフィールドワーク 復旧・復興から現在に至るまでのコミュニ ティ
11:00		
11:30	□Activity-01 全体オリエンテーション チームビルディング	(長田神社前商店街)
12:00		
12:30		移動・昼食 地域資源の活用
13:00	昼食 地域資源の活用	
13:30		□Activity-07 気づきの積み重ねのための情報発信 ～明日へのシュミレーションのために
14:00	□Activity-02 人と防災未来センター見学	(NPO法人 エフエムわいわい)
14:30		
15:00		
15:30		□Activity-08 全体のまとめ
16:00	□Activity-03 「希望への苦闘」 阪神・淡路大震災から18年 人々の生活と支援の変化を考える	記念撮影(鉄人28号)・終了
16:30		
17:00	(NPO法人 よろず相談室)	※各地へのバス出発
17:30		
18:00	夕食 地域資源の活用	
18:30		
19:00	□Activity-04 神戸の復興と追悼を知るフィールドワーク * 自由散策 ・市役所屋上展望台(ルミナリエの写真) ・東遊園地(ルミナリエ、1.17会場)	
19:30		
20:00	宿舎に移動	
20:30		
21:00	入浴など	
21:30		
22:00	□Activity-05 ふりかえりの時間	
22:30		
23:00	就寝	